

# 他機関が実施する調査データ分析結果報告

報告年月 H30/05 (第7回)

長浜商工会議所

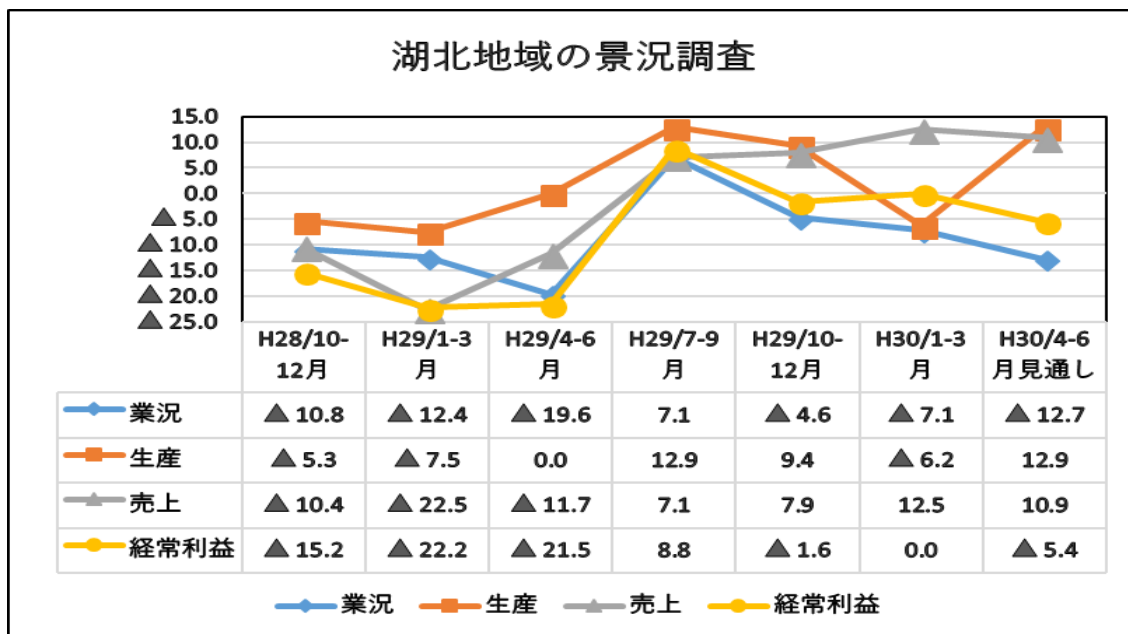
## 出典

- 滋賀県景況調査報告書(滋賀県商工政策課編)
- 県内経済概況(しがぎん経済文化センター編)
- 中小企業アンケート結果(滋賀県信用保証協会編)
- 地方経済動向(近畿)(内閣府編)

(本資料は上記出典をもとに作成したが、一部加筆変更部分が含まれる)

# 1. 滋賀県景況調査報告書(滋賀県商工政策課編)

## ① 湖北地域の景況調査 (H30/1-3月)



### 湖北地域のH30/1-3月の景況 (企業の回答)

#### <製造業>

- ・今期の採算は好転したが、除々に原材料が高騰しており、来期は悪化の見通し。
- ・売上増加は見込めるがコスト増により収益の好転は望めず。
- ・新たな案件は増えつつあるが低利益からの改善が厳しい。
- ・昨年大きく値上がりした原材料費の得意先への転嫁が進まない。作業員の高齢化、人材確保が問題。
- ・新設住宅、非住宅施設の受注堅調。輸入木材（カナダ材）高騰で、販売価格の値上げが徐々に浸透。新事業、新サービスの開拓・進展が問題となっている。新商品提案も兼ねて、自社で海外実習生及び単身従業員用のモデル的な社員寮を建設し、PRしていく。
- ・引合い増加、今後は上向くと予測。内需の拡大を目指す。

#### <建設業>

- ・発注先との関係と人的余裕がないことが問題となっている。

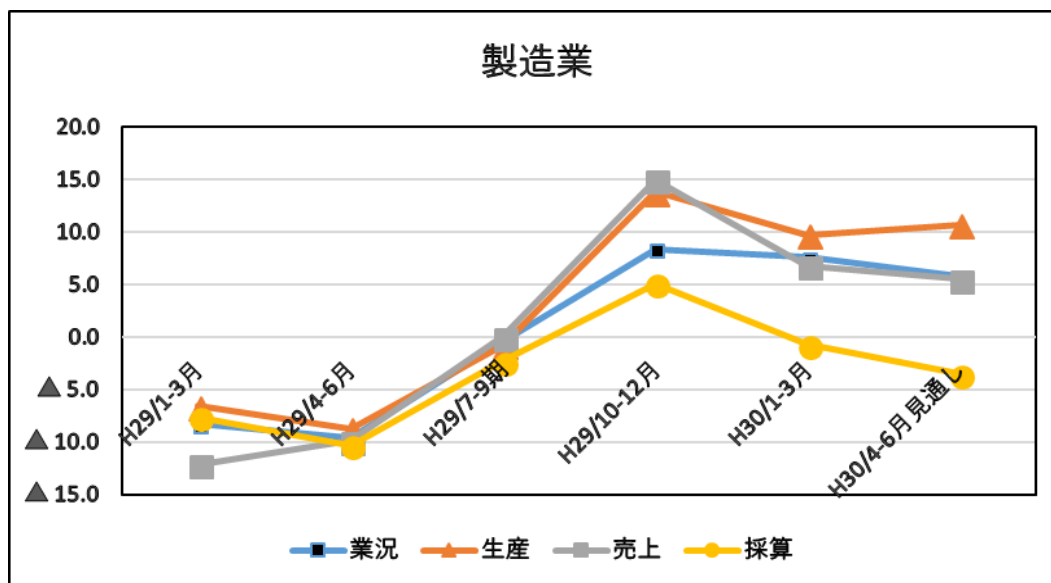
#### <卸売業>

- ・機械装置を新規購入予定。
- ・売上減少のため、悪化は避けられない状況。経費抑制に限界があるため、利益好転は厳しい。

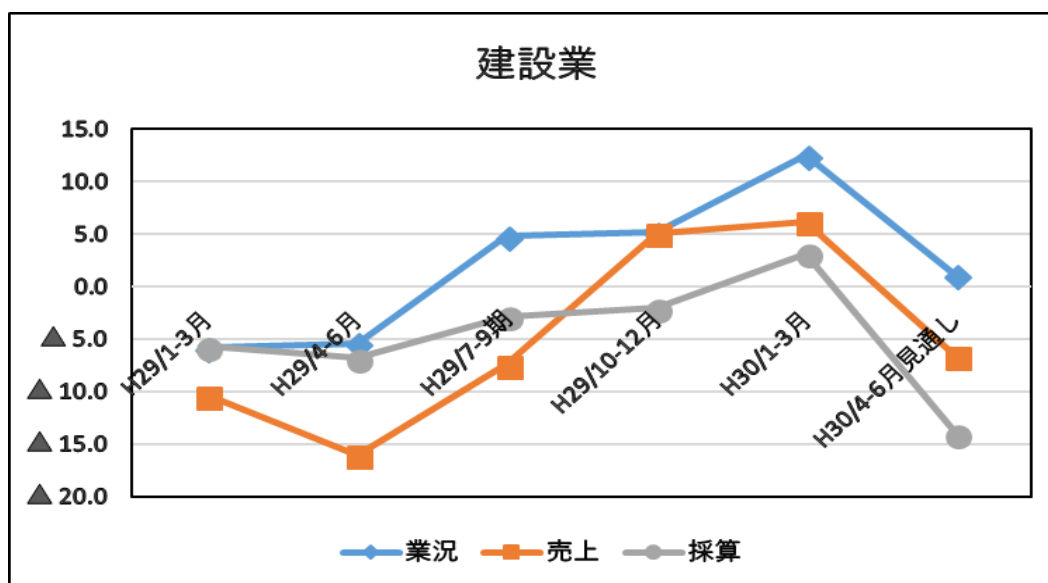
#### <サービス業>

- ・価格改定により売上増加傾向となっているが、生コンクリートの需要低下により業況は、厳しい。
- ・昨年より受注額は増えたが全体としてはまだまだ好況とは言えず、例年までもう少しといった所である。今後新たな受注見通しは立っていないが、慢性的に人員不足となっている。

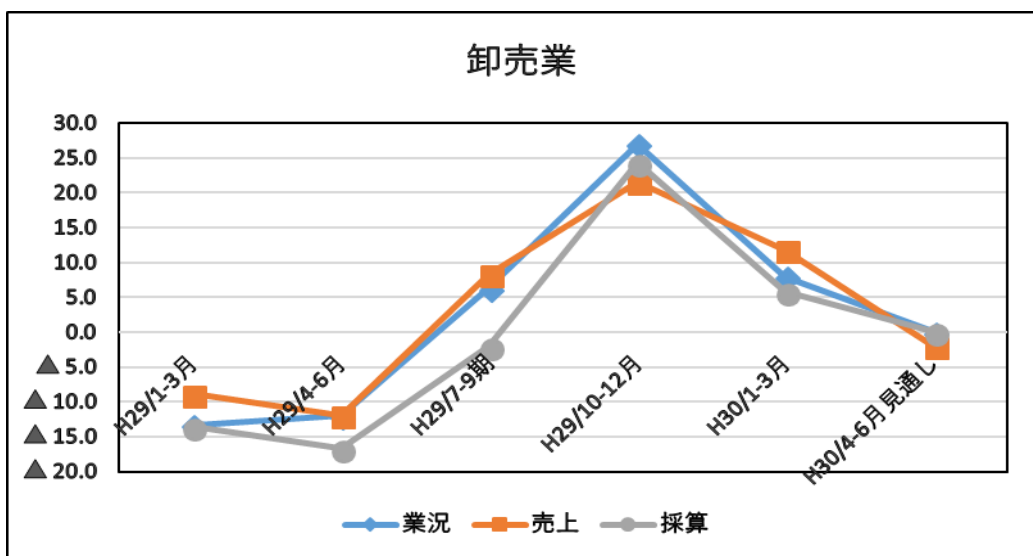
② 滋賀県(中小企業)の業種別景況調査



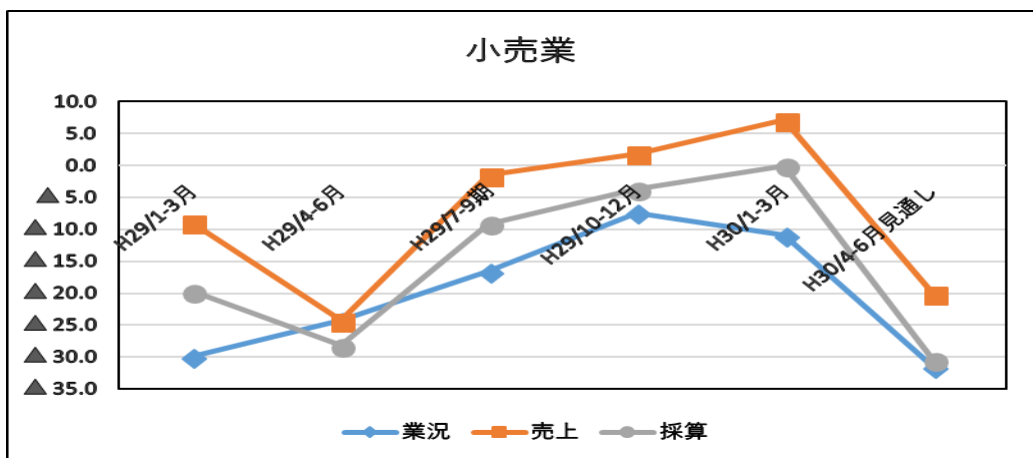
製造業	H 29/1-3月	H 29/4-6月	H 29/7-9月	H 29/10-12月	H 30/1-3月	H 30/4-6月見通し
業況	▲ 8.3	▲ 9.6	▲ 0.4	8.4	7.6	5.8
生産	▲ 6.6	▲ 8.7	▲ 0.8	13.8	9.7	10.7
売上	▲ 12.1	▲ 9.9	0.0	15.0	6.8	5.5
採算	▲ 7.6	▲ 10.3	▲ 2.3	5.1	▲ 0.7	▲ 3.5
傾向	●	×	●	●	×	×
回答社数		302	251	260	246	246



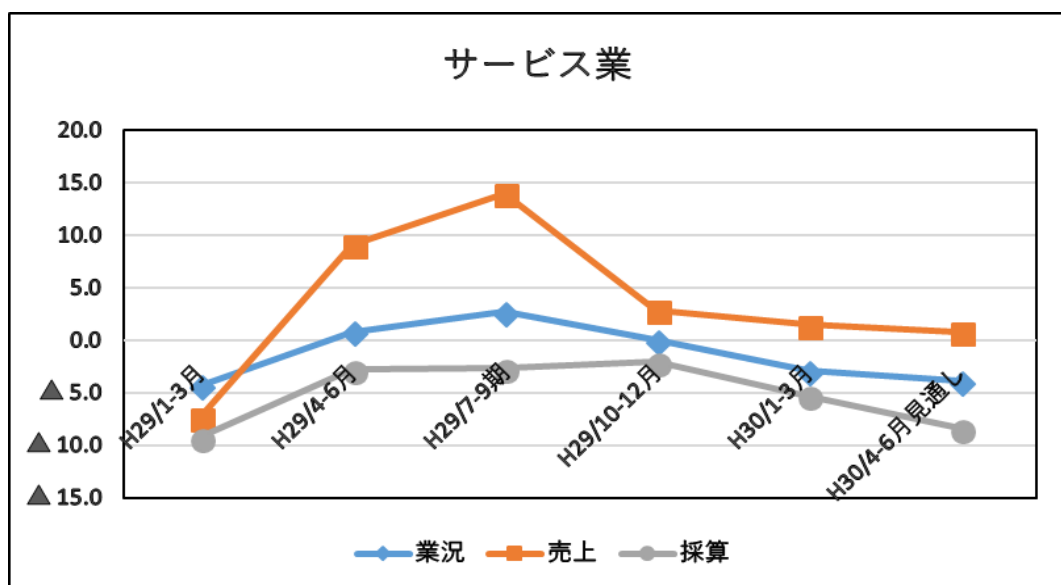
建設業	H 29/1-3月	H 29/4-6月	H 29/7-9月	H 29/10-12月	H 30/1-3月	H30/4-6月見通し
業況	▲ 5.8	▲ 5.4	4.8	5.2	12.5	1.1
売上	▲ 10.3	▲ 16.0	▲ 7.4	5.1	6.2	▲ 6.6
採算	▲ 5.7	▲ 6.8	▲ 2.8	▲ 2.0	3.2	▲ 14.0
傾向	✕	●	●	●	●	✕
回答社数		78	109	99	98	98



卸売業	H 29/1-3月	H 29/4-6月	H 29/7-9月	H 29/10-12月	H 30/1-3月	H30/4-6月見通し
業況	▲ 13.3	▲ 12.0	6.3	27.0	8.0	0.0
売上	▲ 8.9	▲ 11.9	8.3	21.6	11.8	▲ 2.0
採算	▲ 13.6	▲ 16.7	▲ 2.1	24.3	5.8	0.0
傾向	●	●	●	●	✕	✕
回答社数		42	47	37	52	52



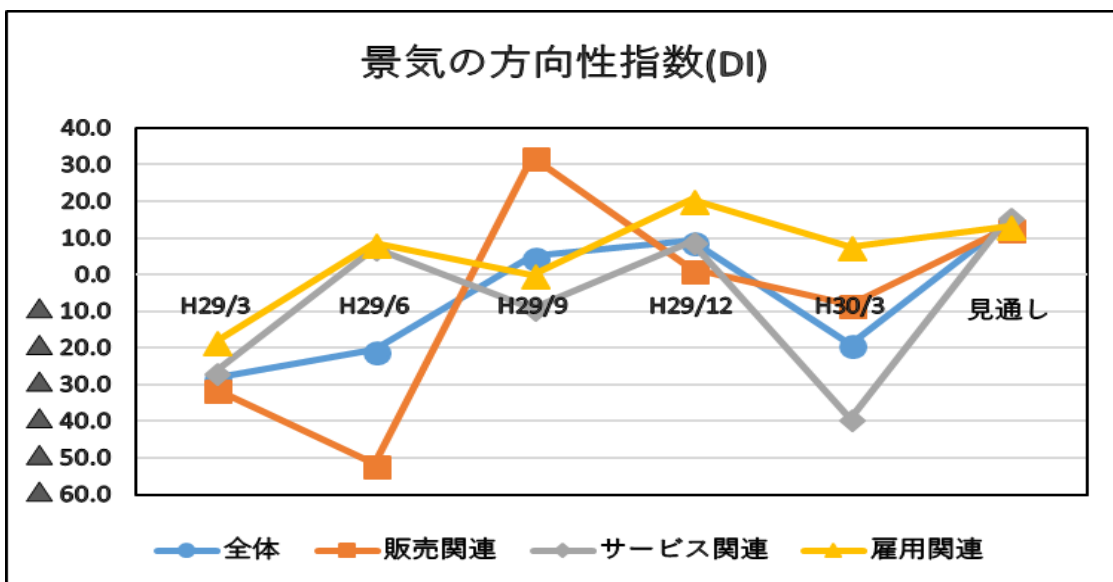
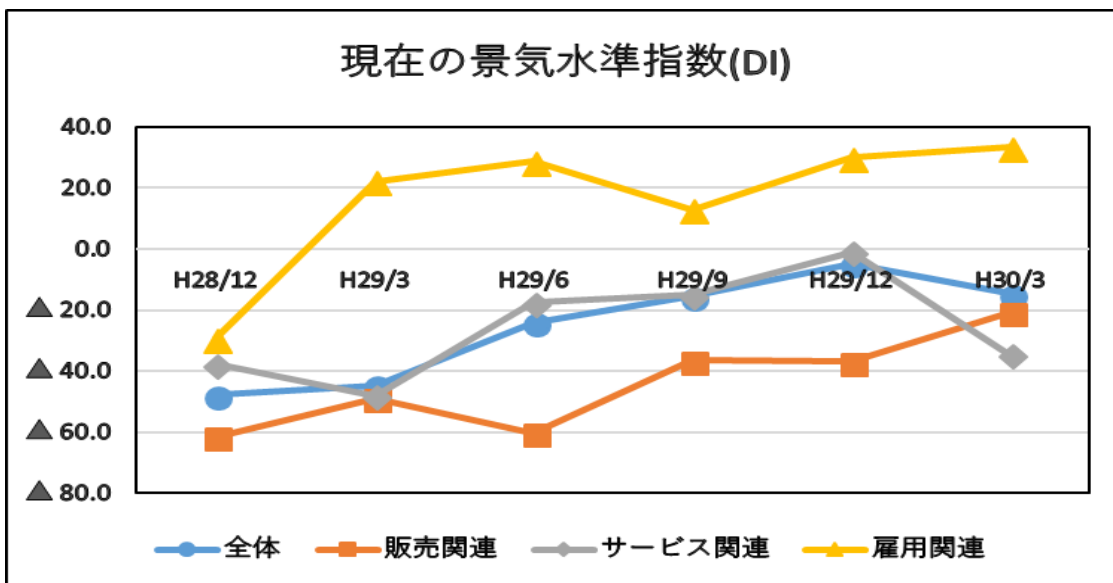
小売業	H 29/1-3月	H 29/4-6月	H 29/7-9月	H 29/10-12月	H 30/1-3月	H 30/4-6月見通し
業況	▲ 29.9	▲ 24.3	▲ 16.6	▲ 7.4	▲ 10.9	▲ 31.5
売上	▲ 9.0	▲ 24.3	▲ 1.5	1.9	7.1	▲ 20.0
採算	▲ 19.7	▲ 28.2	▲ 9.1	▲ 3.7	0.0	▲ 30.4
傾向	×	●	●	●	×	×
回答社数		40	59	53	55	55



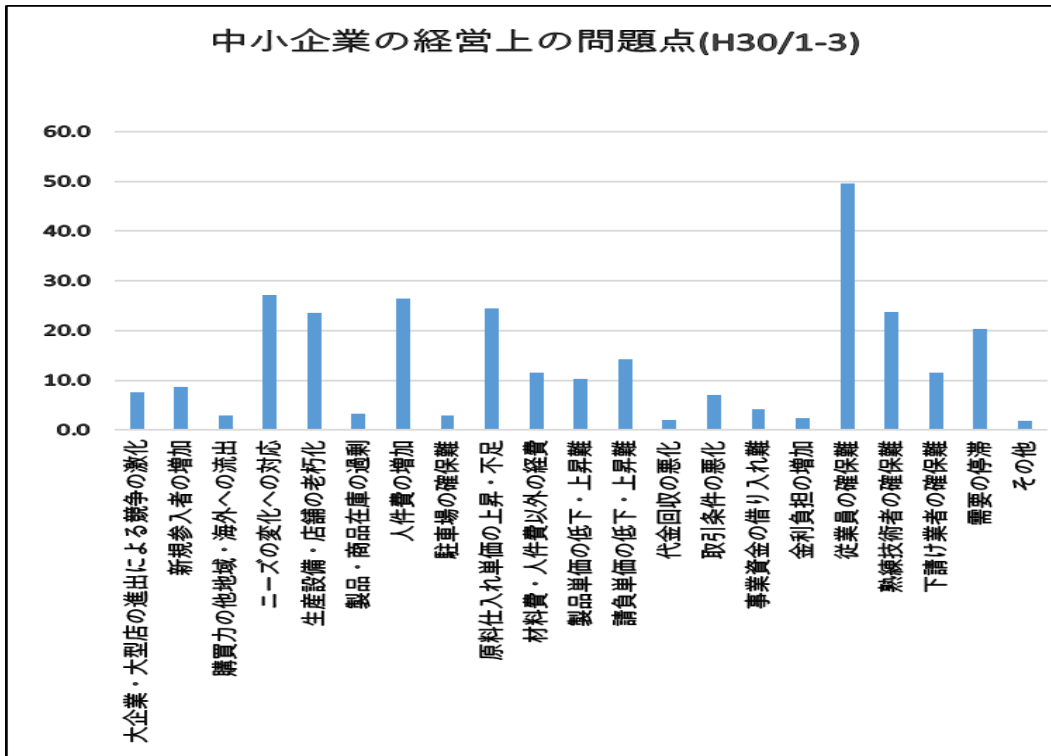
サービス業	H 29/1-3月	H 29/4-6月	H 29/7-9月	H 29/10-12月	H 30/1-3月	H 30/4-6月見通し
業況	▲ 4.3	0.8	2.7	0.0	▲ 2.9	▲ 3.9
売上	▲ 7.4	9.1	14.0	2.9	1.5	0.8
採算	▲ 9.3	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 2.1	▲ 5.3	▲ 8.4
傾向	●	●	●	×	×	×
回答社数		150	148	137	133	133

### ③ 景気調査（県内個人消費サイドの景況感調査）

調査期間 … 四半期毎 ② 調査客体 … 県内にある事業所に就業する者で、経済活動の動向を敏感に反応する現象を観察できる職種 <販売関連> 大型小売店、コンビニエンスストア、電気量販店、商店街などに就業する者 <サービス関連> ホテル、旅館、旅行代理店、タクシー会社などに就業する者 <雇用関連> 公共的施設、人材派遣業に就業する者 ③ 調査方法 … 郵送によるアンケート調査 ④ 評価5点法

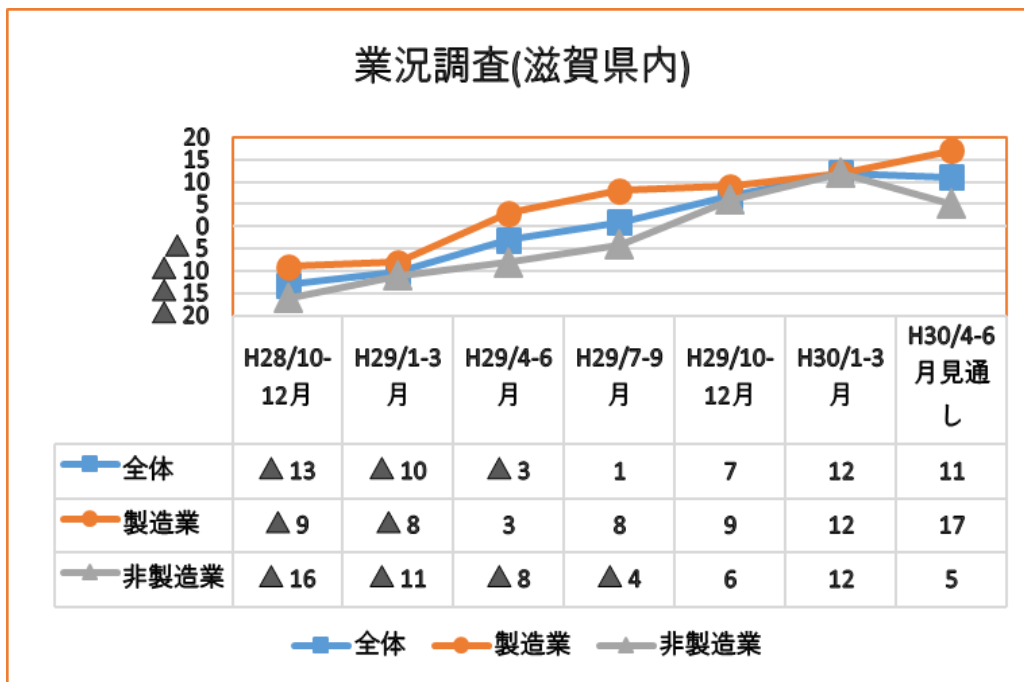


③ 中小企業の経営上の問題点 (県内調査)



2. 県内経済概況(しがぎん経済文化センター編)

① 県内業況調査 (H30/1-3 月実績 H30/4-6 月見通し)



景況感は3四半期連続のプラス					
業種	回答社数	H29/10-12月	H30/1-3月	傾向	H30/4-6月見通し
製造業	138	9	12	●	17
繊維	15	▲ 39	▲ 47	×	▲ 20
木材・木製品	7	▲ 43	43	●	57
紙・パルプ					
化学	6	60	67	●	50
窯業・土石	6	40	50	●	33
食料品	12	▲ 27	▲ 17	●	▲ 25
金属製品	16	13	▲ 6	×	25
一般機械	15	14	27	●	▲ 20
電気機械	15	33	53	●	47
輸送用機械	4	50	25	×	50
精密機械					
その他	28	22	7	×	18
非製造業	156	6	12	●	5
建設	49	19	35	●	25
不動産	7	29	29	▲	▲ 14
卸売り	33	0	▲ 3	×	3
小売り	24	▲ 14	▲ 13	●	▲ 29
運輸・通信	12	10	25	●	17
サービス	22	0	5	●	14
その他	8	▲ 13	0	●	▲ 25

② 県内景気天気図

前期比	▲	不変	●	好転	×	悪化
-----	---	----	---	----	---	----

県内景気天気図	H29/10	H29/11	H29/12	H30/1	H30/2	H30/3
現在の景気	●	▲	▲	▲	▲	×
3ヶ月後の景気	▲	▲	▲	▲	▲	×
生産活動	●	×	●	×	▲	×
個人消費	▲	▲	▲	●	●	●
民間設備投資	●	●	×	●	●	×
住宅投資	●	●	×	●	×	×
公共投資	×	×	●	×	×	×
雇用情勢	●	●	●	●	●	×



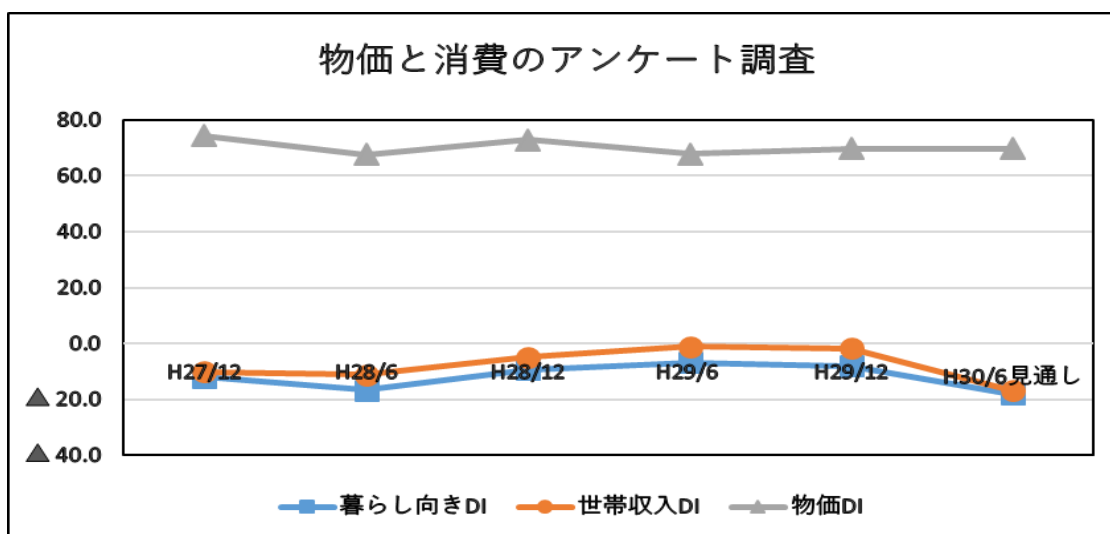
### ③ 概況 (H30/1,2,3月)

H 30/1	緩やかな回復が続いている
製造業の生産活動は意図せざる在庫の増加が懸念され、一進一退が続いている。一方需要面では伸び悩みがみられるものの、個人消費をはじめ、民間設備投資、住宅投資では堅調な動きが見られる。従って、県内景気の動向は緩やかな回復が続いていると見られる。	
H 30/2	引き続き緩やかな回復基調
製造業の生産活動は、引き続き在庫の増加が懸念され、弱含みの状況が続いている。一方、需要面では一部で伸び悩みの動きがあるものの、個人消費や民間設備投資では堅調に推移している。従って県内景気の現状は、引き続き緩やかな回復基調にあると考えられる。	
H 30/3	緩やかな回復基調の中で、足踏み状態
製造業の生産活動は、引き続き在庫調整が長引き、伸び悩んでいると見られる。需要面では一部で前向きの動きが続いているものの、民間設備をはじめ住宅投資や公共投資では弱含みの動きが見られる。従って県内景気の現状は緩やかな回復基調の中で、足踏み状態にあると見られる。	

### ④ 物価と消費のアンケート調査結果

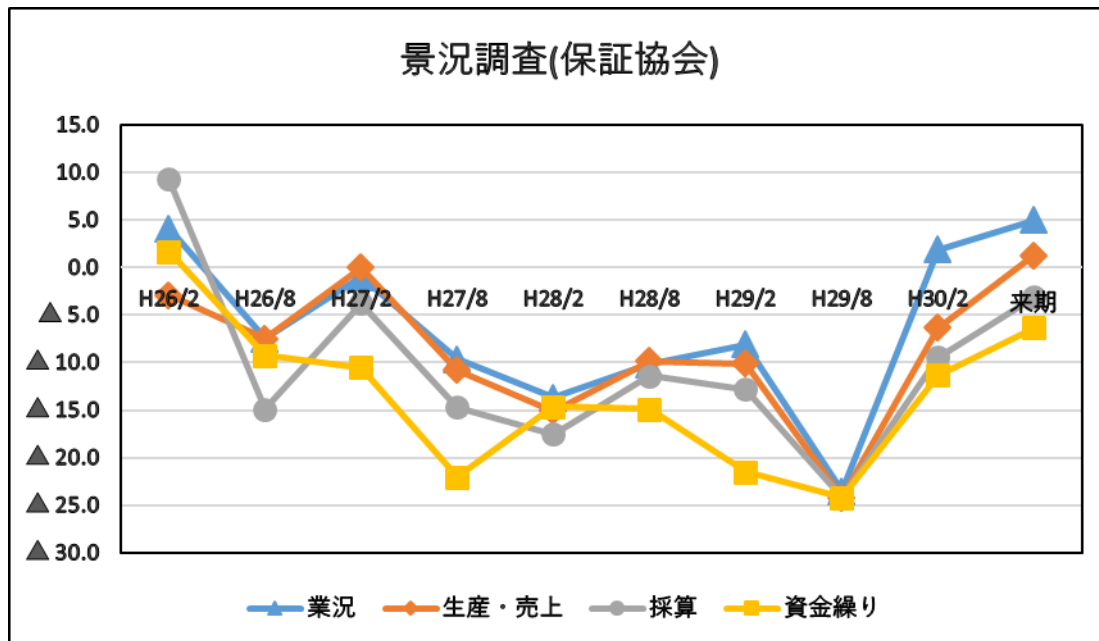
毎年 6,12月 滋賀銀行本店に来店の県内在住の女性対象 評価4段階法

H 29/12 実績		H 30/6 見通し
概況 「暮らし向き」「世帯収入」とともに悪化し、先行きも不透明		
暮らし向きDI	1年半ぶりに悪化、半年後も悪化の見通し	
世帯収入DI	1年半ぶりに低下もほぼ横ばい、半年後も低下の見通	
物価DI	若干上昇するも、2期連続で+70を下回る	



### 3. 中小企業アンケート結果(滋賀県信用保証協会編)

#### ① 景況調査結果 (H30/2)



配布数	500	調査期間	H 30/2/13～H 30/2/28		
業種		建設	26.4%	製造	29.6%
小売	7.5%	サービス	12.6%	卸売	5.0%
不動産	2.5%	運輸通信	8.2%	その他	8.2%
従業員数		5人以下	42.1%	6～20人	40.9%
21人以上	15.7%	不明	1.3%	回答数	159

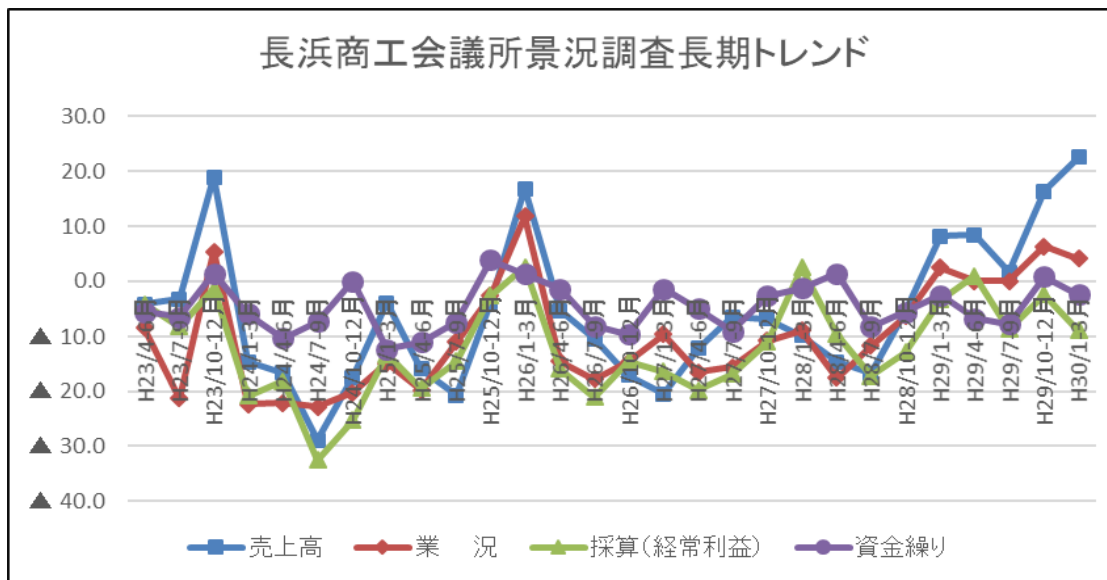
### 4. 内閣府調査資料

#### ① 地方経済動向(近畿)(2月,5月,8月,11月)

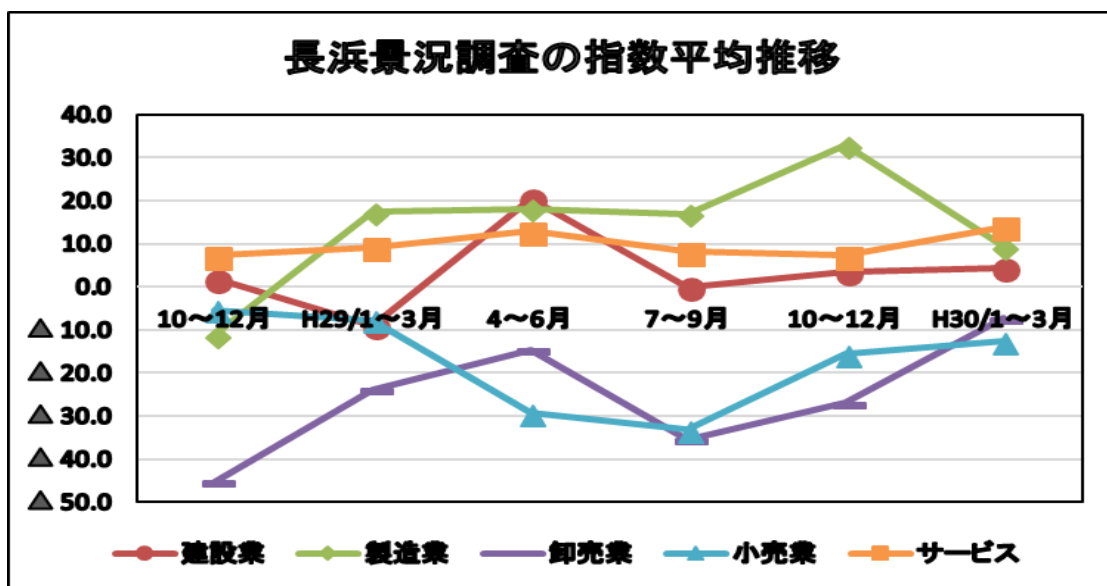
H 30/2
近畿地域では、景気は緩やかな回復基調が続いている。
・ 鉱工業生産は持ち直しているものの、一服感がみられる。
・ 個人消費は持ち直しの動きがみられる。
・ 雇用情勢は着実に改善している。

## 5. 参考データ

### ①長浜商工会議所景況調査長期トレンド



### ②長浜景況調査の指数平均推移



注) 指数平均は、売上高、業況、採算、資金繰りの各指数の平均値

③県内の設備投資動向調査

県内の設備動向調査 製造業が牽引し、大幅増の見込み					
(投資額単位百万円)					
業種	回答社数	17年度見込み	18年度計画	増減額	増減率
全体	124	13,978	15,865	1,887	13.5
製造業	69	8,615	11,071	2,456	28.5
繊維	6	526	222	▲ 304	▲ 57.8
木材・木製品	4	343	521	178	52.0
化学	4	324	319	▲ 5	▲ 1.5
窯業・土石	5	1,576	1,416	▲ 160	▲ 10.2
非鉄金属	4	289	965	676	234.0
食料品	4	1,020	915	▲ 105	▲ 10.3
金属製品	5	266	455	190	71.5
一般機械	8	1,321	2,654	1,333	101.0
電気機械	10	1,114	2,038	924	82.9
その他製造業	19	1,837	1,565	▲ 271	▲ 14.8
非製造業	55	5,363	4,794	▲ 569	▲ 10.6
建設	15	2,028	512	▲ 1,516	▲ 74.7
卸売り	12	1,487	1,816	329	22.1
小売り	8	158	171	13	8.0
運輸・通信	8	317	852	535	168.7
サービス	9	502	288	▲ 214	▲ 42.6
その他非製造業	3	870	1,155	285	32.7
調査期間	H 30/2/7~28		株しがぎん経済文化センター		

(中小企業診断士 野々山寛)